

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社団 洛和会	代表者	矢野一郎	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス変更時の受け入れ ・ご利用者のペースにあわせたサービス提供 ・職員間の情報共有と誰でも発言できる環境 ・町内会の行事などの参加
事業所名	洛和小規模多機能サービス西院	管理者	井上由紀子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	3人	0人	0人	1人	0人	2人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ①職員の評価自体の理解力を向上させる（無回答が少なくなるための勉強を実施） ②来年度は早めの取組を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ①主眼学習回までは出来なかったが、趣旨説明回は設けた ②前年度より早めに取り組みはできた 	<ul style="list-style-type: none"> ◎この評価制度自体、一般の地域住民にとってまだ分かりにくい ◎設問の意味自体が分かり辛く、評価の仕方に迷う。前回より訪問何件アップ等、具体的記載があれば、まだ評価しやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 要望通り、数値の前年比など、少しでも解りやすい記載に工夫する。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ①駐輪場等の位置掲示を設置 ②ガーデニングを継続 	<ul style="list-style-type: none"> ①多忙に紛れ、未実施。 ②前年は職員のみで実施。今回は利用者やボラも協働できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎施設どころか利用者がよく外気浴しており良い。 ◎花壇に地域の子が着目しており、交流の契機になるかと。 	<ul style="list-style-type: none"> ①駐輪場掲示を設ける。 ②前年度は季節の飾りが少なく殺風景で、現在改善中。これを継続。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ①好評の事業所主催イベントを継続 ②地域店舗へ利用者様と出かける 	<ul style="list-style-type: none"> ①本年度も同イベントを開催し、前回より地域の参加者が増えた。 ②少しずつだが頻度向上。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎今後も①を継続してほしい。 ◎地域マシヨン集會に、ミニ介護教室講師として事業所が来て欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> ①イベントの継続。 ②依頼あれば地域の教室に協力。 ③利用者との地域外出継続。
D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み	認知症安心サポーター講座開催を目指し準備に取り組む	地域小学校でのサポーター講座に、事業所がオブザーバーで出席するなど、足がかりはできた。	グループホームと小規模の違いがようやく解った。入所でなくても相談するので今後宜しく。	地域向け広告をポスティングし、通所無料体験や介護相談のキャンペーンを始めた。これを継続し地域に根ざしていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ①地域の困り事を引き出す議題を設ける ②カフェ先行施設等に学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ①「困り事は？」と尋ねるに留まり、具体性はまだまだ。 ②事業所は狭く、場を借り地域共同開催が望ましいと判断。 	<ul style="list-style-type: none"> 心配な住民は入所という先入観で会議に挙げた。今後は小規模の特性に合った相談をしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 会議時、「心配な地域住民は？」等でなく、「様子見の要りそうな方は？」等、具体的に聞きだす。レジュメにも予め設問を入れる。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ①地域の防災イベントに参加する ②世帯把握について包括に協力する 	<ul style="list-style-type: none"> ①事業所防災訓練が精一杯。 ②世帯把握に協力したり、こちらから包括に相談した。 	<ul style="list-style-type: none"> 災害時の備蓄量や事業所受け入れキャパを教えて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 災害時の受け入れキャパを本部に確認し、結果を推進会議等で伝える

事業所自己評価・ミーティング様式
1. 初期支援（はじめのかかわり）

実施日	平成 28 年 12 月 8 日（木）
メンバー	吉川・辻・内井・長田・木下・井上

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	8人	1人	人	10人

前回の改善計画	・人員補充
・短時間の臨時カンファレンス（15分程度）で理解度の確認、フォローアップを行う	
前回の改善計画に対する取組み結果	
初期支援として短時間でのカンファレンスはできつつある	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1	6	3		10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まづ必要としている支援ができていますか？	1	7	1		9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	5	4	1		10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	2	5	3		10

できている点
初期の声かけ、気づかいは出来ており、無理強いなどしていない。 チーム内については、カンファなど通じて大体出来ている。
できていない点
利用開始前の情報共有
次回までの具体的な改善計画
食事量・薬・など必要な項目を決めて、基本1週間までに出す。 ケアマネはケアマネ業務に集中し、上記お願いする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 12 月 9 日 (金)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	宮崎・吉川・嶋・内井・井上

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	4人	6人	人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・月2回のミーティングの中で個々の職員が聞いた (目にした) 「～したい」という思いを共有し形にする ・外出 (買物) なども出来ていない、積極的に取り組む為に28年度は年間の行事計画に取り込む
前回の改善計画に対する取組み結果	28年度は共有は出来ていたが、一部の利用者さまにとどまった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		5	4	1	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		6	3	1	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		3	6	1	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		5	4	1	10

できている点	ミーティングやコミュニケーションでニーズをくみ取れている。
できていない点	ニーズは把握できているが、日々の業務で精一杯で実践できていない。
次回までの具体的な改善計画	「したい」を都度の要望中心に聞き取ってきたが「ありたいライフスタイル像」という観点からも業務の合間をぬい聞き取りをしてみる。

事業所自己評価・ミーティング様式
3. 日常生活の支援

実施日	平成 28 年 12 月 10 日 (土)
メンバー	宮崎・長田・内井・坂口・嶋・井上

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	1 人	5 人	2 人	10 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・新規利用開始の際、臨時ミーティングを実施して本人の生活背景の理解を高める ・月次ミーティング前の事前提出用紙を早めに回収 (現在は直前になっている) 少数意見を汲み取る
前回の改善計画に対する取組み結果	全体的にあまりできていなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?		3	5	2	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	9			10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	4	4		9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	7	1		10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	7	1		10

できている点	基礎的な介護や本人の気持ちや体調の変化を共有し、対応・支援が出来ている。
できていない点	以前の暮らし方が 10 ヶ以上の把握が出来ていない。
次回までの具体的な改善計画	本人と直接コミュニケーションを取ったり、行動などから以前の暮らしについて情報をキャッチし、その情報を共有していく。留意点にわくを作る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 12 月 3 日 (火)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	宮崎・野入・緑谷・内井・長田・井上

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	3人	4人	2人	10人

前回の改善計画	・家族と本人の思いに差異があるケースに関しては、運営推進会議や定期カンファレンスに出席を促し第三者の意見としてスタッフの思いを伝える機会をもつ・訪問の必要性が低い方の自宅での様子はCMのみが把握していることが多い、職員への情報提供を強化
前回の改善計画に対する取組み結果	情報収集があまり出来ていなかったため職員への伝達もできていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	6	2		9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れなように支援していますか?		6	3		9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	4	4	1	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	1	5	3	10

できている点	フェイスシート情報が会話の窓口になる。 訪問対象者が増え、CM以外も家の様子が見やすくなった。
できていない点	地域資源の把握。
次回までの具体的な改善計画	CMもモニタリング専念の訪問が難しく、情報収集がさほどあがっていない。 訪問ニーズは低くても、送迎の機にケアワーカーも家人と話をし収集に取り組む。 心配など居者の相カギについてなど介護職からも身近な問題をCMにはかり他職員協働で資源について考える。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 12 月 23 日 (金)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	宮崎・吉川・長田・木下・辻・緑谷・内井・井上

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	2人	1人	10人

前回の改善計画	・西院学区以外の方も利用されているが、その方の地域資源の把握が不十分である為、地域包括等から情報を取り込み使えるものがあればプランに反映させる ・訪問件数がやや少ない、訪問で叶えられるニーズがあれば率先して導入する
前回の改善計画に対する取組み結果	家族様やご本人のニーズに柔軟に答えられている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	2	3	4	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が適切に提供されていますか?	1	8	1		10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	8			10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	7	1		10

できている点	旧な予定変更が来ている。日々のミーティングで伝達 (共有) 出来ている
できていない点	地域の資源があまり職員がわかっていない。 地域資源を使っただけの支援があまり出来ておらず、自事業所での支えが大きく占めている。
次回までの具体的な改善計画	(200字以内) まずは地域の事を知るために、情報を集める。

事業所自己評価・ミーティング様式
6. 連携・協働

実施日	平成 28 年 12 月 3 日 (土)
メンバー	宮崎・野入・緑谷・内井・長田・井上

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	2人	6人	2人	10人

前回の改善計画	回答数自体が少なく、質問の意味が分からない職員が多い 会議録を掲示することで職員の活動の理解を高める・運営推進会議を通じて事業所として参加できる会議を 模索・メディカルフェスティバル以外で地域の方が参加できるイベントを計画する
前回の改善計画に対する取組み結果	地域の方が参加できるイベントは健康教室として行ったが、まだまだ浸透していない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		2		7	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		2	1	5	8
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		2	3	4	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		3	4	2	9

できている点	医療機関との連携は出来ており、28年度は2回西院小学校との交流ができている。
できていない点	地域交流はなかなか出来ていない。来てもらうことの方が主となっている。
次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・近隣の大型マンションを軸に小規模西院をまずは知ってもらうため、お試しなどを気軽に行なえるようにチラシを作成し配る

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 12 月 23 日 (金)
7. 運営	メンバー	宮崎・吉川・長田・木下・辻・緑谷・内井・井上

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	1人	3人	4人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティング前に事前提出する用紙の準備が遅くなっているため、実施1週間前までに提出する ・アンケートの回収率を80%以上にするため、郵送を止め直接手渡し及び回収を試みる ・運営推進会議などを通じて「拠点」として何が出来るかを模索する
前回の改善計画に対する取組み結果	アンケートの回収のみ達成であるが、他は出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?		4	4	1	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	5	2	1	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	3	4	1	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	1	3	4	9

できている点	地蔵盆・メディカルなどで地域の方とかかわりがもてている。
できていない点	運営についての話などで職員間で出来ていない。
次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域の大型マンションの住民の方に対し、体験などをしてもらおう様計画している。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 12 月 20 日 (火)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	野入・斉藤・長田・木下・吉川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	2人	4人	2人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・研修参加が少ないのは研修に出せるほどの人員が揃っていないためでもある、まずは人員補充 ・外部研修に 27 年度は外部研修計画が無かったため、次年度は必ず計画する ・リスクマネジメントの勉強会を実施する
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>人員補充は出来た。月に 1 回程度参加できている。 全体的なリスクマネジメント勉強会はできている。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか		6	1	2	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		4	3	1	8
③	地域連絡会に参加していますか		1	2	6	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		5	2	2	9

できている点	①②は参加できているが、回数的には十分とはいえない。 リスク個別事のアセスメントはできている。
できていない点	地域連絡会にはほとんど行けていない。 伝達研修が不足。
次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 地域連絡会になるべく参加していく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 14 日(水)

9. 人権・プライバシー

メンバー 吉川・嶋・内井・木下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	5 人	人	9 人	

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・フロアに出ている机に置かれている個人情報の整理整頓 ・1 月に後見制度研修に参加予定、必要な方には積極的に導入する
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>デスクの整理（個人情報ファイルは引き出しに直す）を行なうようにしていたけれど、その他の書類がデスクの上に置いたままになっていた。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	3	3		9
②	虐待は行われていない	8	1	1		9
③	プライバシーが守られている	4	5			9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	1	2	3	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	7		1	9

できている点	<p>身体拘束や虐待はしていないので出来ている。 個人情報はその都度整理し出さないように心掛けている。</p>
できていない点	<p>成年後見人制度の活用ができていない。</p>
次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>職員全体的で成年後見制度についての知識がないため、勉強会をし、知識を深める。</p>	